

令和6年5月27日

各 位

一般財団法人目黒区剣道連盟
理事長 長 澤 良 治

剣道級位審査会のお知らせ

標記審査会を下記のとおり実施いたしますので、貴所属会員各位にお知らせくださるようお願い申し上げます。

記

- 1 審査日時 令和6年7月21日(日) 午前9時30分 審査開始
- 2 受付時間 (1) 7・6・5級 : 午前9時00分～9時15分
(2) 4・3・2級 : 午前9時30分～9時45分
(3) 1級 : 午前10時00分～10時15分
※ 受付時間に遅れた場合は、審査を受けることができません。
- 3 会 場 目黒区立中央体育館競技場
目黒区目黒本町5-22-8 電話 03-3714-9591
交通機関 目黒線「武蔵小山駅」下車徒歩約7分・「西小山駅」下車徒歩約6分

4 審査方法

目黒区剣道連盟「剣道級位及び段位審査規程」第7条に規定する「級位審査の基準」により、審査を行います。3級以上の実技合格者は、「木刀による剣道基本技稽古法」の形を行います（3級は基本1～4、2級は基本1～6、1級は基本1～9）。

5 受審対象 受審対象は、次のとおりです。

- (1) 目黒区剣道連盟会員で令和6年度会費を納めた者又は入会金及び会費を納めて会員となった者
- (2) 高体連又は学連に登録している者で、所属団体責任者発行の令和6年度会費納入済証のコピーを提出し、事務手数料1,000円（会費、入会金は不要）を納めた者。
- (3) 他区剣道連盟会員で、所属責任者発行の受審依頼書と令和6年度会費納入済証のコピーを提出し、事務手数料1,000円（会費、入会金は不要）を納めた者。

6 受審資格 次表の受審資格を有している者（年齢は、審査当日の満年齢を基準とする。）

級 位	受 審 資 格
1 級	満11歳以上で、2級を受有後1年以上経過している者及び満13歳以上の者
2 級	満10歳以上で、3級を受有後1年以上経過している者
3 級	満9歳以上で、4級を受有後1年以上経過している者
4 級	満8歳以上で、5級を受有後1年以上経過している者
5 級	満7歳以上で、6級を受有後1年以上経過している者
6 級	満6歳以上の者
7 級	満5歳以上の者

注1 受審級位を受けることができる年齢に達している者で、「剣道級位審査受審証明書」により目黒区剣道連盟登録団体の会長及び指導責任者が推薦した者は、この表の規定に係わらず年齢に該当する級位審査を受けることができる。この場合の登録料は、直近下位の級位取得者と異なるので留意すること。

2 受審級位を受けることができる年齢に達し、現級位取得後6ヶ月以上経過している者で、目黒区剣道連盟登録団体の会長及び指導責任者が認めた者は、この表の規定に係わらず級位審査を受けることができる。

3 満11歳以下の者で、他区剣道連盟において級位を受有している者は、免状の写し等の当該級位を受有している証

明がなければ級位審査を受けることができない。

7 申込方法

- (1) 受審者は、別記様式「剣道級位受審申込書」に所定の事項を記入し、所属する登録団体指導責任者又は学校の剣道顧問あてに受審諸費を添えて申し込んでください。

なお、受審申込書の「職業又は学校名」欄には、生徒及び学生は学校名を、それ以外の者は、次表に区分する職業の中から該当するものを選んで必ず記入してください。

警察官、自衛官、刑務官、教員、公務員、会社員、自営業、団体職員、医師、主婦、無職、その他

※ 別記様式「剣道級位受審申込書」は、目黒区剣道連盟のホームページからダウンロードしてご使用ください。

- (2) 登録団体指導責任者又は学校の剣道顧問は、「剣道級位受審者・費用内訳一覧表」に所定の事項を記入し、受審者から提出された「剣道級位受審申込書」及び証明書類（会費納入済証又は身分証明書のコピー、受審依頼書等）を一括して、目黒区剣道連盟事務局あてに郵送してください。併せて、審査諸費の合計金額を次の「ゆうちょ銀行」の口座に払い込んでください。

○口座記号・番号 00150-2-777220

○加入者名 一般財団法人目黒区剣道連盟

- (3) 登録団体又は学校に所属しておらず、個人での申し込みを希望する場合の手続き等については、教務委員長（岩田）あてにメール（s.iwata33@gmail.com）でお問い合わせください。

8 申込先及び申込期限

- (1) 申込先（郵送先）

一般財団法人目黒区剣道連盟 〒152-0002 目黒区目黒本町 3-14-8

- (2) 申込期限

令和6年7月3日（水）必着

なお、審査当日の申込みは受け付けませんので、ご注意ください。

9 審査諸費 受審に要する費用（単位：円）は、次表のとおりです。

審査諸費							合格者登録料等（審査合格後に納入）			
入会金（注2）		目黒区剣道連盟年度会費				事務手数料（前記5(2)又は(3)該当者のみ）	審査料（再受審を含む。）	登録料		1級合格者東京都剣道連盟証明書料
中学生 高校生 大学生	一般	小学生以下	中学生	高校生	大学生一般			直近下位の級位取得者及び満13歳以上の者	満12歳以下で推薦により受審した者	
1,000	6,000	1,200	2,400	3,600	6,000	1,000	1,500	1,500	3,000	500

注 1 登録団体会員及び小学生は、入会金が不要です。

2 入会金を納める大学生（大学院生、専門学校生を含む）は、学生証のコピーを提出してください。学生証のコピーを提出しなかった場合は、一般扱いとなります。

3 登録料及び1級合格者の東京都剣道連盟証明書料は、審査当日、会場において納めてください。

10 注意事項

- (1) 受審者は、面マスク又はシールドを装着してください。

(2) 飲料水、スポーツドリンク等の飲み物は、各自で用意してください。

(3) 会場には、駐車場がありませんので自動車で来場しないでください。

(4) 審査諸費払込後の返金については、申込期限から10日以内に所属団体を通じて理由を付した書面を郵送で目黒区剣道連盟に提出すること。返金額は払込まれた審査諸費から本連盟の手数料1,000円を差し引いた金額とし、後日、受審申込者が指定する銀行口座に払込んで返金する。

(5) 「木刀による剣道基本技稽古法」の形が不合格となった者は、当該審査の日から1年後の属する月末以内に1回に限り、目黒区剣道連盟が主催する剣道級位審査会において形の審査を受けることができる。

以上

剣道級位受審者・費用内訳一覧表（一般財団法人目黒区剣道連盟）

申込日 令和 年 月 日

登録団体・学校名								
申込責任者氏名				連絡先 電話番号	()			
連絡先メールアドレス								
No	受審級位	氏名	満年齢	入会金	会費	審査事務 手数料	審査料	計
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合計金額								

別記様式

剣道級位審査申込申請書 (1級~7級審査用)

受審級位	級	現在の級位	級	フリガナ 氏名					
生年月日	昭・平	年	月	日	満年齢	歳	ヵ月	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
自宅住所	〒 ()								
職業又は学校名					学 年	年 生			
現級位取得場所	<input type="checkbox"/> 目黒区剣道連盟 <input type="checkbox"/> その他 ()								
現級位取得年月日	昭・平・令 年 月 日								
所属剣連・団体名	<input type="checkbox"/> 目黒区剣道連盟 <input type="checkbox"/> 登録・協力団体名 ()								

審 査 諸 費		
目黒区剣道連盟入会金 (登録団体及び小学生以下は不要)		円
目黒区剣道連盟年度会費		円
審査事務手数料	学連・高体連・他区剣連会員	円
審査料		1,500円
合 計 金 額		円

※ 生徒及び学生以外の方は、審査申込申請書の「職業又は学校名」欄に、次表に区分する職業の中から該当するものを選んで必ず記入してください。

警察官、自衛官、刑務官、教員、公務員、会社員、自営業、団体職員、医師、主婦、無職、その他

所属登録団体・学校 受付担当者 (印)

領 収 書	
令和 年 月 日	
様	
金 円	
ただし、剣道級位審査諸費として	
所属登録団体・学校名	
受付担当者 (印)	

剣道級位審査受審推薦書

年 月 日

一般財団法人目黒区剣道連盟理事長 殿

登録団体名 _____

代表者名 _____

指導責任者 _____

下記の者は、年齢が一般財団法人目黒区剣道連盟剣道級位及び段位審査規程第5条の規定を充足し、かつ剣道の修行経歴等から、 級を受審する技量を有していることを認め推薦します。

記

フリガナ 氏 名	_____		性 別	男 ・ 女

生年月日	年 月 日 生			
現 住 所	〒 _____	電話番号	()	

学校名等	_____		学 年	年生
剣 歴 ※修行剣歴の概要を 簡明に記述	_____年 月から _____年 月までの _____年 カ月の期間 _____で稽古をしていました。			